



新年のスタートにあたり 「夢」

校長 玉川 徹



今年も皆様にとって実りある、幸多き、朗らかな1年でありますように。
今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

みなさんはどんな初夢を見たのでしょうか？昔から、初夢の内容によって、その年が良い年になるかどうか占う風習があります。皆さんはどうでしたか？さて、初夢に出てくると縁起が良いものと言えば、「一富士」「二鷹」「三茄子」がよく知られています。いろいろな説があるようですが「富士は『無事』、鷹は『高い』、茄子は事を『成す』という縁起の良い言葉にひっかけているから」などとも言われます。

さて、新年のスタートなので「見た夢」でなく、「見る夢」「向かっていく夢」を子どもたちにはもってほしいと思っています。

そこで、2学期末に子どもたちに「あなたの夢は？」と題し「あなたの将来(しょうらい)の夢(ゆめ)《なりたいもの》はなんですか？」とタブレットのアンケート機能を活用して聞いてみました。結果を見て驚きました。実に様々な夢があるのです。昔だったら野球選手、サッカー選手、お医者さん、先生、保育士さんなどが多数を占めていたのですが、今回のアンケートでは「上位はこれです！」と言えないのです。

主なものを示してみます。*「夢(ゆめ)をかなえるために、これからなにをしていきますか？」も聞いています。

サッカー選手、野球選手、ゲーマー、宇宙飛行士、建築士、習字の先生、助産師、イラストレーター、トリマー、動物を保護する人、パン屋さん、お医者さん、アメリカ留学、作家、すし屋、獣医、お父さんの仕事、パイロット、YouTuber、薬剤師、和菓子職人、デザイナー、マラソン選手、介護士、司書、漫画家、中学校の先生、金持ち、社長、災害救助犬のハンドラー、虫に詳しい人、マジシャン、バスケット選手、オリンピックに出る、視能訓練士、木工系の加工をする仕事、アナリスト、小学校の先生、eスポーツ選手、消防士、自衛隊、AppleのCEO、電車の運転手、ゲーム開発者、などなど。どうでしょう？

「夢」は人を動かす大きなエネルギーです。「夢」というゴールをはっきりとイメージすることで、そこに至るまでのプロセスが具体的に見えてきます。「夢」があるからこそ、そのプロセスがちょっと大変なものであろうとも、楽しみながら頑張れるのです。

「夢」はどんどん膨らんで、人生を充実させていく熱源なのではないかと思うのです。そして、私たちは「夢」をもつ子どもたちを応援していきたいと思ひます。

誰にだって実現したい「夢」がある。

くじけそうな時もある、あきらめたくなる夢だってある。

そんな時、背中をそっと押してあげられる存在でありたい。

夢に向かって進む瞬間、人は輝くものだから。

こんな教師・大人でありたいなあ～と思ひます。



未来は「夢」をもつことの素晴らしさを信じた人のものです。
いくつになっても「夢」に向かつて何かを始めたいという気持ちを、私たち大人も、もち続けたいものです。

2023年、令和5年が、皆様にとって素敵な一年になりますように。